



## 今日の私

---



最近の私は、タティングレース作家として、毎日数時間タティングレース商品を作っています。とはいっても、販売商品の一つ一つ決めるための試作段階ではあるんだけど。

「よし！これにしよう！」

と決まった商品もあります。

ただ、自分の性格として、延々と新商品開発をしまいそうなので（新しいものを生み出すことが大好きだから）、

自分の中で「これ！」というものが決まるまで、販売することは極力控えています。

そんなタティングレース作家としての段階。

これが今の私です。

？ん？

今の私はこれだけだろうか？

・・・もちろん、そうじゃないよねえ～。

自分の夢に関しては、こんな感じだけど、ファミリープロデューサーとしては、

息子の脳脊髄嚢減少症の闘病をサポートしたり、

娘の中学受験のサポートをしたり、

なかなか悩める日々を送っています。

そういえば！

タイトルに「過去の私と未来の私へ」と書いたんだっけ（笑）

今まで書いてきたことは、過去の私にも未来の私にも言っていることかな！

過去の私へは、

「たいへんな状況でも、以前のように頭が真っ白になったり、手に汗握ってあたふたしたりせず、しっかりと今を見て行動しているぞ！」

みたいな報告かな。

そして、未来の私には、

「相変わらず亀の歩みだけど、未来の君が必ず満足する今を作ってる！楽しみにしておいて☆」  
そんな、ちょっぴり挑戦的な気持ちを込めての公言かな。

酒林ゆきはチャレンジャーで、短気で、恥ずかしがり屋で、情熱噴火させまくりの人（笑）  
自分でも手に負えなくなるとき・・・そういえば最近ではなくなったな♪  
いやいや、私もずいぶん成長したなあ～。

他に、2016年11月11日という今日に書いておきたいことはないかなあ～？  
きっと、いっぱいあるんだけど、いざ、書こうとすると書けないものなんだよね！

たとえば、今日、FBで書いたことをコピペしてみようっかな・・・。  
（調べる）

↓ 添付\*\*\*\*\*

↓このアメリカ大統領選挙の記事を読んでの発見と諸々について書いています。

<http://headlines.yahoo.co.jp/hl?a=20161110-00010000-bfj-int>

↓ ここから私の書いた記事です。

\*\*\*\*\*

★コピペしようとしたのですが、たぶん、何かコピペできない設定がされているのでしょうか！

コピペできませんでした。

それで、URLを添付しますね！

!!!あれれ???

パソコンからでは記事だけのURLのコピペができないみたいです。

メカに弱い私・・・トホホ・・・

ん～...添付はやめます。

私のFBのURL添付しておきます。

プライベートFBなので、日々の気づきやなにやらわけのわからない脳内イメージのメモをしている変な（面白いとも言う！）メモです！

<https://www.facebook.com/yuki.shurin>

↑ ここまで\*\*\*\*\*

こんな感じに、ほとんど毎日、自分の気持ちをより正確に文字にできるよう訓練しています。

.....

さてさて、

上の、自分の書いてきた文章を読み返してみると、

なんだかこれだけでは、とってもつまらない！

だから、もう少し時間を割いて、  
過去の私と未来の私それぞれに章を別にして書いてみようと思います。

## 過去の私へ感謝の気持ちを込めて

---

過去の私へ

ほんとうに、ありがとう！

今こうして、幸せいっぱいを実感できるのは、

過去のあなたが、自分の可能性を信じて、思うようにならないにもかかわらず見つけようと進み続けてくれたから。

あの頃のあなたの心の世界には、

真っ暗なトンネルがあって、その遥か彼方に針の先ほどの光が輝いていた。

どんなに辛くても、

どんなに寂しくても、

その光はなぜか、いつも変わらず小さく輝いていた。

その光に向かって進むのだけれど、

いっこうに大きくなるその光。

だけど、光の強さは強くて、なんとなく、だんだん明るくなっていく気がしてた。

それでも、大人になって、

特に、泣いてばかりの赤ちゃんの息子の世話を毎日していたときは、

さすがに、「もう、あの光を想像することも疲れてきたなあ。」なんてことを思ったんだっけ。

「もう、本当に無理！」

「もう、本当にダメ！疲れた！」

そんなふうな気持ちが心の中に充満してきて、

どうしようもなく諦めの気持ちに支配されるようになっていたとき、

出会いがやってきた！

あの出会いは、諦めなかった自分がいたから気づいて、育てられたものだと思う。

そして、

途方にくれていた毎日でも、必死で自分なりに精一杯生きていたから、

そんな私を応援してくれた家族がいたから生まれた縁だったんだと思う。

「ありがとう。」

本当にありがとう。

きっと、あの「もうダメだ！」と考えてしまったとき、

「それでも、もしかしたら、私にはまだできるかもしれない！」

そんな無謀なことを期待してしまう性格だったから、進めたのかもね（笑）

今でもね、その無謀さは変わってないんだ！

私の長所でもあり、短所でもある。

そのことを自覚して、今は、進めるようになったよ。

どう！なかなかすごいでしょ♪

あなたの未来の私は、こんなふうに素敵になってるんだ☆

自慢していいよ！

いつか、きっと、

君が歩いてきてくれた、走ってきてくれた軌跡を形にするからね！！約束！！

そうそう！

とっても残念なことなんだけど・・・

消えちゃったものもあるんだ。

あの過去の私の心を詰め込んだ文章が、気づいたら消えてたのよ～。

ほんと申し訳ないと思ってる。

でも、もう、戻ってはこない。

今の私には、あれは書けないから。

だけど、ほんの一部だけ残っているので、これを大切にしようと思う。

どうか、許してほしい。

どうか、あれは、

きっと、消えるというよりも、宇宙に散ったような・・・そんな・・・宇宙の肥やしになったんだと思ってる。

私の心の肥やしとして、今の私が成長するための糧になってくれたよ。

絶対に無駄にしないからね！

これも、約束☆

じゃ、もうすぐ、今飼っている柴犬の凜の散歩に行かなくちゃならないんだ。

この辺で、過去のあなたへの感謝の気持ちを書くことは終わりにするね。

ありがとね！

君は、ちっぽけでも、なんの役に立たないとかでもなく、

本当に偉大だよ★

胸を張って生きてね！

きっと、あの過去で聞こえた声は、

こんな今の私が全身全霊で届けているこの想いなんだね。

あの時は、泣けたよ。

どこからともなく聞こえてきた励ましと愛に満ちた温かさを感じたんだ。

過去の私は「あなたは、いったい、誰？」って、さんざん言っていたよね（笑）

実はさ、今も、時々、得体の知れない声が聞こえてくるんだ♪

いや！集中してフロー状態になれば聞くことができる声でもあるよ。

これから、その声の主、未来の私と話してくるね♪

じゃあ、またね！

## 未来の私へ、エール！

---

未来の私へ

ねえ、そっちは、今、どうなってる？

私は、過去の私だよ！（笑）

まだまだ、もがいてる。

もっと、過去の私は、もがいてたけど（笑）

今は、そんな過去の私と比べたら、ずいぶん、毎日楽しく、心穏やかに過ごせてるよ。

それでもさ、

息子のことも気になる。

脳脊髄液減少症と診断されて、3回の治療（ブラッドパッチ）をして、

その3回目の治療結果がどうなっているかを調べる検査を、もう少しでするところ。

時々、大きなため息が出ちゃうよ！

もちろん！息子のいないところでしてるけど、

もしかしたら、息子は、そんなため息をしている私に気づいているんだろうな。

ほんと、息子の精神力は、脳脊髄液減少症のおかげで、ずいぶん鍛えられて、強くなったよ。

人格も、デッカクなった！

毎日、毎日、スマホで本を読んでもるよ。

今の体とつきあいを体得した感じ！

私や家族は、息子の直観を邪魔しないようにすることが最大の仕事みたいなものかなあ〜。

焦らない！慌てない！

楽しく！ユーモアな毎日を心がけて、

今できることに全力で取り組むこと。

どんなに小さな、些細なことでも、

それが自分達にとっての最善なら、迷わず突き進む！

今の息子に関してはこんな感じ。

で？未来では？



未来と言っても、もし、寿命まで生きていられるなら、  
どの未来なんだろうね？  
今の私が想像する未来って？

息子は、まだ、若いかな。

・・・20代のよう！

自分の強みを活かして、毎日を有意義に、自分の望むように生きている感じ♪

そんな息子にライバル心を燃やして、私も、なにやらガンガン進んでいるみたい（笑）

そんな私の側で、娘も、自分らしく、これまた、かなり変わった思考の持ち主みたい！  
私自身では思いつかない発想や行動の連発に刺激を受けて、  
私も成長してる。

主人も、そんな変わった私達に触発されて、

持ち前の自分のペースは崩さないけれど、主人なりに新しいことにチャレンジしてる！

柴犬の凜も、なんだか、活躍してるみたい！

そんな凜のお友達がセキセイインコのおおちゃん。

おっと！

さすがに、もう、凜の散歩に行かなくちゃ！

！！！！

しまった！

娘を迎えに行く時間を30分、間違えてた！

凜の散歩が最短距離になっちゃった！

凜、ごめんね。

とまあ、こんなバタバタな私だよ！

未来の私も、こんな感じで変わらないのかな？

そっちはそっちで頑張ってるね！

私ももちろん頑張るよ★

※写真は、なぜか、とのやま山荘の藤の木☆

